

## 一. の的用法:

1. ～の～用于连接 n. 与 n. 表示所属关系. 相当也汉语的 " 的 ".  
例えば: 旅行社の会社  
東京大学の留学生
2. 表示修饰关系  
例えば: 科学の本  
日本の新聞
3. 准体助词 例如: その 辞書は 王さんのです。
4. 同位语的作用. 稍微表示强调. 例如: 昨日の 日曜日
5. 将动词名词化. 相关句型为: ～のは ～です。  
～のが ～です。  
～のを ～ます。  
例えば: 野球をするのは おもしろいです。  
私は テニスをするのが 好きです。  
歌を歌っているのが 聞こえます。  
李さんは 空港で 両替するのを 忘れました。  
子供のころ この木に登ったのを 覚えて います。
6. 句子中的小主语时替换が。  
例えば: 私が好きな果物は りんごです。=私の好きな果物は りんごです。  
これは 純子さんがかいた絵です。=これは 純子さんのかいた絵  
です。  
背が高い人は 王さんです。=背の高い人は 王さんです。

## 二. かの用法:

1. 表示疑问的语气助词, 相当于汉语的 " 吗 " あなたは 王さんですか。
2. 表示选择疑问的时候. 例如: 靴の売り場は 一階ですか、二階ですか。
3. 表示惊讶、劝诱: 例如: そうですか。  
ビールを 注文しましょうか。
4. “何+助数词+か” 相当于汉语的 " 几+量词 ", 表示不确定的数量, 不是疑问。  
例えば: 私は 日本人の 友達が 何人か います。(我有几个日本朋友)  
李さんは ビールを 何杯か 飲みました。(小李喝了几杯啤酒)  
和此类似的还有 " いつか・どこ・だれ・なに等+か " 表示 不确定的时间, 地点, 人物, 事物等。  
例えば: どこかへ いますか。(去哪儿了?) 注意: か和への位置。  
部屋には だれか いますか。(谁在屋子里? 一有没有谁再屋子里?)  
教室に 先生と学生か います。(教师和几个学生在教室里)  
李さんは いつか 日本映画を 見てください。  
か与を不可连用: 例如: 今朝 何か (を, 一般省略) 食べましたか。(今天早上吃什么了没有)

## 三. も的用法:

1. 表示 " 也... " 类推  
～だって... 表示 " 也... " (只用于口语)  
ーおじさんだって、おばさんだって行くんだから、私も行きたいわ。  
カルチャー・センターには、語学の講座だって、絵画の講座だってあるよ。
2. “何+助数词+も” 表示数量多, 后续肯定叙述。

例えば： 何度も 歌舞伎を 見た ことが あります。(曾经看过好多次歌舞伎)

何人も 人が 走って います。(好多人在跑)

1日に 何個も 卵を 食べます。(一天吃好几个鸡蛋)

1週間に 何冊も 本を 読みます。(一周多很多本书)

3. “1 + 助数词 + も” 的形式后续表示否定的词，表示完全否定。

例えば： 一度も 外国に 行った ことが ありません。(一次外国都没去过)

四. を的用法:

1. 表示动作的对象。例えば： それを ください。

2. 表示在某场所、路线移动时，该场所后面要用助词“を” 比如旅行，散布的场所后面要用“を”。

例えば： 中国を 旅行します。

公園を 散歩します。

現在では おおぜいの 人々が 両国の間を 行ったり 来たり して います。

五. は的用法:

1. 提示主语 例えば： 私は 田中です。

明日は 日曜日です。

六. に的用法:

1. 具体的时间点的后面，表示动作发生的时间。

后续に的有:

日期---1月 2月 3月・・・1日 2日 3日・・・

时刻---1時 2時 3時・・・1時30分 六時ごろ・・・

星期---月曜日 火曜日 水曜日・・・

例えば： 田中さんは 午前八時に 起きます。

私は 1月に 日本へ 行きます。

友達は 日曜日に 図書館へ 行きます。

后不续に的有:

日---おととい 昨日 今日 明日 あさって 毎日

周---先週 今週 来週 再来週

月---先月 今月 来月

年---去年 今年 来年

例えば： わたしは 明日 帰ります。

田中さんは 先月 図書館へ 行きました。

2. 表示目的地。例えば： 王さんは 去年 北京に 来ました。

3. 表示接受的一方。例えば： 純子さんは お母さんに 絵を あげます。

4. 表示场所。例えば： 庭に 犬が います。

5. 表示场所的に与は连用可以使该场所成为句子的主题。

例えば： 頂上には 雪が あります。

公園には 犬が います。

6. 表示对象：例えば： 町へ 友達に 会いに 行きます。(表示会面的对象是朋友)

寒さに 強い (表示强的对象)

7. 表示频率的标准: 例えば: 1週間に 5日 出勤します。
8. 表示或长或短的方向. 例えば: 日本は 南北に 長い 国です。
9. " 名词+に+表达感情的词 " 表示感情产生的原因.  
例えば: 雄大さに 感動しました。
10. 表示动作的归结点. 例えば: 田中さんは 大きな紙に、「歓迎、中国訪日代表团」  
と、書きました。
11. 表示转变的结果. 意为 " 作为... " 例如: それを、息子さんへのお土産に し  
ようと思っています。
12. 表示习惯的对象后面用 “に”。  
例えば: 日本の食事に 慣れましたか。  
雪に慣れていません。  
田中さんは、車の渋滞に慣れています。
13. 表示用途.  
例えば: ロボットに 作業を 使います。
14. 表示状态变化的归结点  
例えば: 2倍半に 増えた。  
地球の人口は、50億人に達した。

#### 七. からの用法:

1. 表示时间的起点 (时刻).  
例えば: 田中さんの会社は 九時から 始まります。
2. 表示授予的一方.  
例えば: 先生から 絵を もらいました。
3. 表示原因、理由:  
例えば: 日曜日ですから、会社は 休みです。
4. 表示相继发生:  
例えば: 薬を もらってから 帰ります。

#### 八. までの用法:

1. 表示时间、空间、限度等的终点  
例えば: 田中さんの会社は 九時まで 終わります。  
ここまでは。

#### 九. との用法:

1. 表示共同动作的双方  
例えば: 王さんは 田中さんと いっしょに 美術館へ 行きました。
2. 表示完全列举 (注意与や的区别、や表示不完全列举)  
例えば: 机の上に 本と 辞書と かばんが あります。(已经列举完全)  
机の上に 本や 辞書や かばんが あります。(还有别的物品)  
另外, 用と时, 最后的名词后面有时还附上 " と ", 而用 " や " 的时候则没有这种  
现象. 例えば: 清水寺と 金閣寺とを 見ました。  
清水寺や 金閣寺を 見ました。  
～～とか、～～とか 只用于口语表示列举. 可以自由的连接动词句, 形容词句及  
所有的句子。  
例えば: 日曜日は 洗濯するとか、掃除するとか、忙しいです。

など 表示示例 この工場では 溶接など、危険な作業をするのに ロボットを  
使っていました。

3. 表示引用 例えば： 日本の 科学技術は とても 進歩して いると思います。

#### 十. ね的用法:

1. ～ね 句末使用助词“ね”表示征求同意的语气。语调稍高。

表示感叹。

2. 就某事想请对方确认时, 在句末后续“ね”只用作口语。

#### 十一. が的用法:

1. 表示动作的主体。 例えば： お客さんが アメリカから 来ます。(来る为自  
动词)。

2. 表示客体对象。 例えば： 李さんは ピンポンが 好きです。

3. 表示自然现象时, 在表示自然现象(风, 雨, 雪)的词后面加助词が, 而不是は。  
例えば： 雪が 降ります。

4. 表示承前启后, 只连接前后句子(顺连), 本身无意义。

例えば： 先週 デパートに 行きましたが、テレビも ステレオも 種類が  
多いですね。

5. 以が连接表示并列、转折。

例えば： 食べることは 好きですが、作ることは 好きでは ありません。

辨析：けれども「けど」「けれど」「けども」用法和が一样

例えば：彼女の電話番号を 聞いたけれども、忘れてしまいました。

ほしいですけど、お金が ありません。==ほしいけどお金がない  
もう 少し 安ければ よかったですけど・・・

6. 表示主动承担某事的表达方法。主语为わたし。

例えば： わたしが 切符を 買いに 行きましょう。

わたしが 先生に 話を しましょう。

#### 十二. への用法:

1. 表示去处, 归处。 例えば： 王さんは 家へ 帰ります。

2. 表示授予的对象。 例えば： 息子さんへのお土産に しようと思って います。

#### 十三. での用法:

1. 交通手段。 例えば： 田中さんは 電車で 家へ 帰ります。

2. 动作发生的场所。 例えば： 田中さんは 居間で 新聞を 読みます。

3. 动作的手段。 例えば： 田中さんは 万年筆で 手紙を 書きます。

4. 数量词+で, 表示单位的标准。 例えば： 4個で 1000円(4个1千日元)  
2冊で 500円(两本500日元)

5. 表示数量, 时间的范围:

例えば： 1000円でおつりを ください。

短い 時間で 食事の 支度が できます。

6. 表示原因。 例えば：純子さんは 病気で 学校を 休みました。

田中さんは 仕事で とても 疲れました。

人で混雑して います。

みんなの努力で、～発展がある。

7. 表示基准或根据。与“～～にしたがって”的意思相同。～～にしたがって 表示  
“按照...”的意思。

例えば： 日本の習慣にしたがって、「いただきます」と、言いました。

例えば： お正月を 新暦で 祝います。

#### 十四. しか的用法:

1. 表示限定, 和 " ... ません " 相呼应. 为助词, 与后面的否定形式相呼应, 构成该句型, 表示“只...”“紧...”等.

例えば： 東京から 京都まで 約 二時間半しか かかりません。(从东京到京都只需要两个半小时.)

500円しか ありません。(只有500日元)

田中さんしか 来ませんでした。(只有田中一个人来了)

3. 和其他助词叠用.

例えば： このことは 田中さんにしか 話していません。

アメリカ人は 彼だけしか 知りません。

#### 十五. よりの用法:

表示比较的标准。

例えば： 中国は 日本より 広いです。

#### 十六. ほどの用法:

1. 表示程度.

例えば： 日本は 中国ほど 広く ないです。

2. 表示“概数”. 例如： 日本のお正月より 1ヶ月ほど 遅いです。

#### 十七. だけの用法:

表示限定的用法的意思. “だけ”接在表示较少数量的词后面, 意思与

“... しか ありません”类似.

例えば： お茶を 1杯だけ 飲みます。(就喝一杯茶)

お茶を 1杯しか 飲みません。(只喝一杯茶)

歌舞伎を 1回だけ 見たことが あります。

歌舞伎を 1回しか 見たことが ありません。

另外, “を、が、は”都可以接在だけの后面, “で、に、と、へ”可接在だけの前面或后面.

另外, だけど——但是, 可是

だけれど——可是, 但是

けれども——可是, 但是

以上都为接续词.